

G04 時計

G04B 機械的駆動の時計または携帯時計；時計または携帯時計の機械的部分一般；太陽、月または星の位置を利用した時刻計（ばねまたは重力によって駆動される機構一般 F03G；電気機械時計または携帯電気機械時計 G04C；あらかじめ選定された時刻またはあらかじめ決められた時間間隔後に任意の装置を操作する附属手段または組み込み手段をもつ電気機械時計 G04C23/00；停止装置を持つ時計または携帯時計 G04F7/08；動く部分のない電子時計に特に適合させた構造上の細部、またはハウジング G04G17/00）

注

このサブクラスは機械駆動のカレンダー - 時計または時計仕掛のカレンダー - およびこれらの時計またはカレンダー - の機械的部分を包含する。

サブクラス内の索引

駆動機構 1/00
 巻上げ
 普通のもの；自動；結合されたもの.. 3/00;5/00;7/00
 管理；巻き上げ部材 9/00;11/00
 時計の運動機構
 脱進機；振動数安定装置；振動数設定；歯車仕掛け；これらを調節するもの 15/00;17/00;18/00;13/00;35/00
 時刻の表示 19/00;21/00;23/00;25/00
 時刻合せ 27/00
 枠組み；支持；キャリバ - 29/00;31/00;33/00
 時計仕掛けの保護
 ケ - ス；クリスタル、ガラス；他の保護手段
 37/00;39/00;41/00;43/00
 普通でない時計 45/00;47/00;49/00
 このサブクラスの他のグル - プに分類されない主題事項
 99/00

駆動機構

1/00 駆動機構
 1/02 ・駆動重錘をもつもの
 1/04 ・・時計仕掛けが駆動重錘の役をする機構

 1/06 ・・数個の重錘をもつもの
 1/08 ・・駆動重錘；鎖；鎖車；鎖車用軸
 1/10 ・ゼンマイをもつもの
 1/12 ・・数個のゼンマイをもつもの
 1/14 ・・ゼンマイ；ゼンマイ用そえ板（そえ板をもつゼンマイ G04B1/18；合金 C22C；バネ一般 F16F）
 1/16 ・・香箱；軸；香箱軸（ゼンマイの取りはずしを容易にする装置 G04B33/14）
 1/18 ・・香箱または軸とゼンマイ端を結合する構造
 1/20 ・・香箱中に設置されまたは香箱に取り付けられたゼンマイの破断または巻き過ぎに対する保護装置（巻きかぎもしくは同種のものに結合しているもの G04B3/06;G04B3/10；自動巻き装置に結合しているもの G04B5/24）
 1/22 ・・ゼンマイ動力の変動の補正（ゼンマイの機械的な形状によるもの G04B1/14）

 1/24 ・ゼンマイと駆動重錘の両方をもつもの

1/26 ・液体または気体により駆動されるもの；機械的に制御される子時計用の液体もしくは気体状のものによる駆動

 巻上げ
 3/00 手または機械による時計仕掛けの通常の巻上げ；数個のゼンマイもしくは駆動重錘を同時に巻き上げるもの
 A 引きひもによるもの
 Z その他のもの
 3/02 ・着脱自在に取り付けられた巻きかぎまたは同様のもの
 3/04 ・固く取り付けられた巻きかぎ、ボタンまたはリュ - ズ（分割巻芯 G04B37/06）

 A 巻真着脱機構
 B ・オシドリまたはオシドリ軸の押圧によりオシドリと巻真の係合を解除するもの
 C ・オシドリレバ - の押圧によりオシドリと巻真の係合を解除するもの
 D リュ - ズによるもの（巻真着脱機構 A-C）
 E ・リュ - ズ部、リュ - ズ巻真結合部の構造
 F ・巻真の保持、案内構造
 G ボタンによるもの
 Z その他のもの
 3/06 ・巻き過ぎ防止手段をもつ巻きかぎまたは同種のもの（香箱内に配置されたまたは香箱に取り付けられた保護装置 G04B1/20；自動巻き装置に結合しているもの G04B5/24）
 3/08 ・ケ - スの部分によるもの
 3/10 ・・巻き過ぎ防止保護手段（香箱内に配置されたもしくは香箱に取り付けられたもの G04B1/20；巻きかぎに結合しているもの G04B3/06；自動巻き装置に結合しているもの G04B5/24）
 3/12 ・機械的手段によるもの、例、空気モ - タ - （電気的もしくは電気機械的手段をもつ巻上げ G04C）
 5/00 自動巻上げ
 5/02 ・携帯時計の動きに因をなす自動巻きによるもの
 5/04 ・・動きが制限されている振動重錘によるもの
 5/06 ・・一方向にのみ作動するもの
 5/08 ・・両方向に作動するもの
 5/10 ・・動きが制限されることのない振動重錘によるもの
 5/12 ・・一方向にのみ作動するもの
 5/14 ・・両方向に作動するもの
 5/16 ・・重錘の構造
 5/18 ・・振動重錘の支持、懸垂、または案内装置
 5/19 ・・振動重錘の回転中心における懸垂 [3]

 5/20 ・他の物体の動きによるもの、例、ハンドバックの開放によるもの、ケ - スの開放によるもの、戸の開放によるもの；風力による巻上げ
 5/22 ・温度、気圧、または同様な効果および変化によるもの

5/24	・巻き過ぎ防止保護手段（香箱内に配置されまたは香箱に取り付けられているもの G04B1/20; 巻きかぎまたは同種のものに結合しているもの G04B3/06; ケ - スの部分に結合しているもの G04B3/10）	17/20	・振動数安定化機構の補償
7/00	通常の巻上げと自動巻上げとが結合されたもの	17/22	・温度変化の影響に対するもの（温度変化に無関係な合金 C22C）
9/00	巻き状態の管理、例、巻上げ量の指示	A	重力により動く振動体におけるもの
9/02	・巻き状態により制御される装置、例、巻き過ぎに対し保護する余裕をもつ装置（香箱内またはその上に装着された巻き過ぎ防止の保護手段 G04B1/20; 巻きかぎまたは同種のものに結合された保護手段 G04B3/06; ケ - スの部分に結合されたもの G04B3/10; 自動巻き装置に結合されたもの G04B5/24）	Z	その他のもの
11/00	爪装置；停止爪または巻上げ用クラッチ	17/24	・気圧変化の影響に対するもの
11/02	・回転部分の動きを一方のみに許す装置 [3]	17/26	・衝撃変化の影響に対するもの
11/04	・そのための爪の構造、例、ラチェットを動作させる揺動部材に固定された爪 [3]	17/28	・重量の不均衡の影響に対するもの、例、ツ - ルビヨン
13/00	歯車機構	17/30	・回転式調速機、例、遠心調速機、羽根車式調速機（打鈴機構用 G04B21/06）
13/02	・歯車；カナ；真；ホゾ（軸受け G04B31/00）	17/32	・構成部品または構造部分、例、ヒゲ玉、ヒゲ持ち
A	スリッパ歯車機構	17/34	・ひげゼンマイをテンブへ固定するためのもの [3]
B	・摩擦力が軸方向に作用するもの	18/00	振動数設定機構 [3]
C	・摩擦力が径方向に作用するもの	A	重力により動く振動体におけるもの
Z	その他のもの	Z	その他のもの
15/00	脱進機（電気機械的時計において振動を回転運動に変える電氣的または磁氣的な手段 G04C5/00）	18/02	・調整装置；緩急針装置 [3]
15/02	・調速機構に常時接触しているもの	A	アオリ幅調整装置
15/04	・シリンダ - 脱進機	B	時刻修正時に自動的に緩急調整するもの
15/06	・自由脱進機	C	ケ - ス外部から操作できるもの
15/08	・レバ - 脱進機	Z	その他のもの
15/10	・調速機構に一定の衝撃を与えるもの	18/04	・振子、テンブまたは類似のもの、例、ビ - トを起こすもの、のビ - トの調節 [3]
15/12	・調整（調整用工具 G04D1/02）；レバ - もしくは同種のものの振れ角を制限するもの	18/06	・ヒゲ玉またはヒゲ持ちの設定によるもの [3]
15/14	・構成部品もしくは構造部分、例、レバ - もしくはガンギ車の構造	18/08	・構成部分または構造の細部 [3]
A	レバ - ；アングル	時刻の指示	
B	ガンギ車	19/00	視覚手段による時刻の指示（電球によるもの G04C17/02; 表示装置一般 G09）
Z	その他のもの	A	指示形態によつて特徴づけられたもの
17/00	振動数安定化機構 [3]	B	・面積または長さの変化による指示
A	振動体の起動装置	C	・指示面を複数持つもの、例、両面時計
B	電子制御式機械時計	L	・直線状、扇形状に指示するもの；2次元座標により指示するもの
Z	その他のもの	D	午前、午後表示；昼、夜表示；24 時制表示
17/02	・重力により動く振動体、例、一平面内で振れる振子	E	特殊な時法によるもの；色相による時刻の表示；反射鏡を利用したもの；12 時位置の変更、指示面の傾斜などにより読み取りやすくしたもの
A	振動体の支持装置	P	時刻指示以外にも他の表示を有するもの
B	振動体の保護装置〔運送中の固定装置 41/00〕	Q	・経過時間、残時間〔経過時間、残時間それ自体 G04F〕
Z	その他のもの	R	・時間、時刻に関連する他の変量、例、時間料金
17/04	・バネ張力により動く振動体	Z	その他のもの
17/06	・ひげゼンマイをもつ振動体、例、テンブ	19/02	・輪列と指針間の歯車装置
A	テンブのつり合い	A	遊星歯車または差動歯車装置をもつもの
Z	その他のもの	B	間欠的に運針させるもの
17/08	・軸方向に伸び縮みするコイルバネをもつ振動体	C	指針間等の位相を合せるもの
17/10	・振れ薄板または振れ薄板と同じような動きをするバネをもつ振動体、例、水平面上を振動する重錘	G	中 3 針式におけるもの〔A-C 優先〕
		K	2 針式におけるもの〔A-C 優先〕
		Z	その他のもの
		19/04	・指針；一つの印または同様のものをもつ円板
		A	指針の軸への取付け

	M	・ネジ、ナットによるもの；軸と取付穴とを非円形状にしたもの		G	・中枠、胴、文字板受リング等に固着するもの
	N	・割り溝をもつもの；スリツプ可能にしたもの		H	・胴とム - プメントとの間、胴と中枠との間等に挟着するもの
	B	指針材料または製造プロセス		K	中心止めねじ等により中心穴部で固着するもの；中心穴部で位置決めをしているもの
	C	・表面処理		M	貴石等脆性材料文字板におけるもの
	D	指針の静的つり合いをとつたもの；慣性による衝撃を減じるもの		P	その他の文字板におけるもの
	E	指針同志またはガラス、文字板との剣スレを防止するもの		Q	・地板またはム - プメントに固着するもの
	F	円板状指針		R	・中枠、胴、文字板受リング等に固着するもの
	G	・円板状指針の外周部で駆動されるもの		S	・胴とム - プメントとの間、胴と中枠との間等に挟着するもの
19/06	Z	その他のもの		Z	その他のもの
	A	文字板（時計仕掛けのない時間刻み用 G04B49/04）	19/16		・可動文字板、例 .1 から 12 と 13 から 24 へ交互に指示するもの
	E	・電鍍によるもの		A	1 から 12 と 13 から 24 へ交互に指示するもの
	F	・プラスチック成形によるもの		Z	その他のもの
	G	・機械加工、鑄造、レ - ザ - 加工によるもの	19/18		・ガラス、ガラス縁または胴上の目盛
	B	・表面処理		A	ガラス上の目盛
	K	・光の干渉皮膜を形成したもの		Z	その他のもの
	L	・結晶模様を現出させたもの	19/20		・数を附された帯、円筒、円板または板による指示
	M	・塗装に特徴あるもの		A	帯
	N	・母材が非金属であるもの		H	・スプロケットホイ - ルとパ - フォレ - ションによるもの
	P	・母材、母材表面層が Au, Ag またはそれらの合金であるもの		B	円板
	Q	・母材、母材表面層が Al またはその合金であるもの		J	・間欠送り機構、桁送り部
	R	構造		C	板
	S	・貼合せなどによる積層構造		K	・駆動機構〔D 優先〕
	T	他部材との兼用；他の機能を有するもの		L	・時、分表示板の同期装置；表示板の押えバネ
	C	太陽電池付文字板		M	・表示板、表示板支持ドラム部の構造〔D 優先〕
	D	・太陽電池を目盛パターンに対応して分割配置したもの		N	・表示板支持ドラムの組込み構造〔D 優先〕
19/08	Z	その他のもの		D	・板の表裏両面に完全字体を附されたもの
19/10		・目盛の幾何学的配置		P	・板が鉛直軸の回りに反転するもの
		・目盛または文字板面の装飾的形狀；文字板への目盛の取付け		E	時刻数字が個々の要素を組合せることによつて形成されるもの
	A	目盛の装飾的形狀		F	・マトリックス状に配置されたもの
	E	・目盛片の形狀		G	・日の字状セグメント孔を開閉するシヤツタを有するもの
	F	・目盛に特殊な記号などを用いたもの		Z	その他のもの
	B	文字板への目盛の取付け	19/21		・円筒〔3〕
	K	・取付用足によるもの		A	駆動機構
	Z	その他のもの		B	・桁送り部
19/12		・文字板または目盛用材料の選択		C	・桁送りピニオンによるもの
	A	貴石、セラミツク、ガラス等の脆性材料		D	・表示円筒内部に桁送りピニオンを配したもの
	B	動植物、例 . 木材、貝殻		E	・瞬間的に駆動するもの、例 . つめとつめ車によるもの
19/14	Z	その他のもの		F	表示円筒部の構造
		・時計の地板への文字板締付け		G	表示円筒の組込み構造
	A	締付け用文字板足によるもの		Z	その他のもの
	B	・文字板足それ自体、例 . 文字板足の文字板への固着	19/22		・各地の標準時を指示するための装置；世界時計
	C	・文字板足を文字板止めねじまたは偏心ピンにより締付けるもの		A	相対的に移動する世界地図、地球儀または類似のものによるもの
	D	・文字板足を穴へ圧入するもの		B	・相対的に移動する世界地図
	E	足無し平板状文字板におけるもの			
	F	・地板またはム - プメントに固着するもの			

	C	・相対的に移動する地球儀		A	被駆動表示体が単一のもの
	D	時針のみを分針、秒針と独立に時差分だけ修正できるもの		G	・瞬間的に駆動するもの〔M 優先〕
	E	数を付された帯、円筒、円板または板による指示におけるもの		B	・日回し車上に日回しつめをもつもの
19/23	Z	その他のもの		K	・日回しつめの駆動時においても表示体の手動設定を可能とするための日回し車または日回しつめの構造
19/24		・追加的な指針または追加的な指針対によるもの [3]		L	・日回し車と一体的な日回しつめが弾性変形により逃げるもの
	A	腕時計のためのもの		M	・瞬間的に駆動するもの
	Z	その他のもの		C	被駆動表示体が複数のもの
19/243		・日付け表示体の形状によって特徴づけられたもの [3]		N	・瞬間的に駆動するもの〔R 優先〕
	A	帯型		D	・日回し車上に日回しつめおよび曜回しつめをもつもの
	B	・大の月、小の月の月末に手動設定を要しないもの		P	・日回しつめまたは曜回しつめの駆動時においても表示体の手動設定を可能とするための日回し車、日回しつめまたは曜回しつめの構造
	C	板型		Q	・日回し車と一体的な日回しつめまたは曜回しつめが弾性変形により逃げるもの
	D	・大の月、小の月の月末に手動設定を要しないもの		R	・瞬間的に駆動するもの
	E	他の型によるもの〔円板型 19/247；円筒型 19/257〕		E	大の月、小の月の月末に手動設定を要しないもの
	F	・大の月、小の月の月末に手動設定を要しないもの		F	・うるう年も考慮したもの
19/247	Z	その他のもの		Z	その他のもの
		・円板型 [3]	19/257		・円筒型 [3]
	A	日車、曜車の構造		A	大の月、小の月の月末に手動設定を要しないもの
	B	曜車の支持装置、例、曜止め座		Z	その他のもの
	C	日車押え、カレンダー裏板；日ジャンパ、曜ジャンパ〔駆動または解除機構 19/253〕	19/26		・潮汐用、月齢用または同種のもののための指示計をもつ時計
	D	・日ジャンパ、曜ジャンパ		A	潮汐用；月令用
	E	複数か国語で表示できるもの；日車、曜車を利用して午前、午後を表示できるもの〔午前、午後表示 19/00D〕		B	バイオリズム用；占星術用
19/25	Z	その他のもの		Z	その他のもの
		・日付け表示体を手動で設定する装置 [3]	19/28		・決められた時刻を指示するための調節可能な指標または指針
	A	被設定表示体が単一のもの		A	ケ - ス前面外周部に設けられた回転ベゼルによるもの〔装飾用ベゼル 45/00D〕
	B	・設定軸の回転によるもの		B	・回転節度機構を有するもの
	K	・設定軸上の設定車が被設定表示体に直接係合するもの、例、ツツミ車が日車と直接係合するもの		C	・誤動作防止のために回転ベゼルのロック機構または保護装置を有するもの
	L	・設定軸の回転により揺動設定レバ - を揺動させるもの		D	回転可能な前面ガラスと一体の指標または指針
	C	被設定表示体が複数のもの		Z	その他のもの
	D	・設定軸の回転によるもの	19/30		・文字板または指針の照明
	E	・同一引出し位置での回転によるもの		A	配置または構造
	F	・回転方向により異なる方向に揺動する揺動設定車が選択的に組みあつもの		B	・文字板の背後に発光体を配置したもの
	N	・非設定時に揺動設定車を中立位置に保持するもの		C	・指針に発光体を配置したもの
	P	・設定軸上の設定車が被設定表示体の少なくとも 1 つと直接係合するもの、例、ツツミ車が日車と直接係合するもの		P	・エツジライトによるもの
	Q	・回転方向により異なる方向に揺動する揺動設定レバ - が選択的に係合するもの		Q	・導光部材
	G	・設定軸の回転操作と他の操作との組合せによるもの		D	・数を附された帯、円筒、円板または板による指示におけるもの
19/253	Z	その他のもの		R	・円筒
		・駆動または解除機構 [3]		S	・板
				E	・時計体への発光体の実装構造
				F	時刻、照度による自動点灯、自動減光

	T	・照度検出手段を有するもの		E	・目安セット、非セットの表示
	G	操作部；回路部；電源部		T	・数を附された帯、円筒、円板または板による指示におけるもの
	H	・操作部の構造		F	発音部；目安打方部
	K	・姿勢スイッチ、音スイッチ、光スイッチ、タッチスイッチ、デマンドスイッチの利用によるもの		Z	その他のもの
	L	・充電電池、太陽電池、発電機を有するもの	23/03		・目覚し信号停止装置 [3]
	M	・車両用時計の照明回路		A	操作部、例、鳴止めボタン
	Z	その他のもの		B	・停止操作をしにくくしたもの、例、ダイヤル錠
19/32		・発光性物質によるもの	23/04	Z	その他のもの
	A	発光性物質とランプとを、または、発光性物質と放射性元素とを組合せたもの			・あらかじめ選定された時刻の精粗設定機構をもつもの
	B	発光性物質を文字板に塗布したもの〔A 優先〕		A	数を附された帯、円筒、円板または板による指示におけるもの
	Z	その他のもの	23/06	Z	その他のもの
19/34		・光学的に投影された指針の位置			・信号自動停止機構をもちいくつかの選定時刻に調節可能なもの
	A	時刻を指示する数字を投影するもの	23/08		・再設定することなく連日作動するもの；24 時間毎に唯一度作動するもの
	Z	その他のもの	23/10		・予鈴つき；反復信号つき；音量可変つき
21/00		聴覚手段による時刻の指示（あらかじめ選定された時刻についてのもの G04B23/00；電氣的聴覚手段によるもの G04C21/04；音響発生装置それ自体 G10）		A	スヌ - ズ機構
21/02		・60 分、30 分または 15 分に発する定時の打鈴機構		B	・スヌ - ズセット、スヌ - ズ一時鳴止め、永久鳴止めを単一の操作部材でできるもの
21/04		・時計車；ラックまたは数取カム；数取カムもしくは同様の制御機構		C	・輪列中の歯車にラック、部分歯車、爪、ピン等を係合させることによりスヌ - ズ時間を得るもの
	A	ラックすなわちくしばと数取カムにより打数を制御する機構		D	・数を附された帯、円筒、円板または板による指示におけるもの
	B	数取車と数取カムにより打数を制御する機構	23/12	Z	その他のもの
	Z	その他のもの			・目覚付懐中時計または腕時計（皮膚への刺激により信号を伝えるもの G04B25/04）
21/06		・打鈴機構の部品、例、ハンマ - または羽根車式調速機	25/00		他の手段または結合された手段により時刻を指示するもの（電氣的もしくは電氣機械的指示 G04C）
	A	打鈴機構用調速機	25/02		・触覚によるもの；盲人用時計
	Z	その他のもの	25/04		・皮膚への刺激装置をもつ時計
21/08		・音響体；笛；演奏機構（電氣的可聴発振器 G04C21/00）	25/06		・動作体によるもの、例、鳩時計、トランペット時計
	A	笛	27/00		時刻表示手段を設定する機械的な装置
	B	演奏機構、例、オルゴ - ル		A	構造の細部
	C	音質または音量の調節ができるもの		K	・設定軸へのつまみの装着、設定軸の連結、設定軸への設定歯車の装着
	D	特殊な音響体または特殊な打鈴音によるもの		B	設定用輪列の配置または構造
	Z	その他のもの		M	・設定軸が指針軸に平行で背面側にあるもの
21/10		・定時の打鈴を解除または制止するもの、例、夜間休止用		N	・設定軸が文字板面に平行なもの
21/12		・繰返し時計		C	・指針軸上の時計前面中央より設定するもの
21/14		・時計仕掛けによる打鈴機構の巻上げ；打鈴機構による時計仕掛けの巻上げ		D	指針の帰零、停止装置をもつもの
23/00		あらかじめ選定された時刻に聴覚的信号を発生する装置（目覚し信号を電氣的に解除するもの G04C21/00；メトロノーム G04F5/02；音響発生装置それ自体 G10）		P	・1 つの軸で時刻設定と指針停止とができるもの
				E	・帰零装置をもつもの
23/02		・目覚し時計		Q	・1 つの軸で時刻設定と指針帰零とができるもの
	A	目安機構		F	数を附された帯、円筒、円板または板による指示におけるもの
	S	・時計車とこれに対向する目安車とによるもの		G	・表示手段の帰零、停止装置をもつもの
	B	・正逆両方向に設定可能なもの		H	世界時計におけるもの
	C	・目安時刻の表示		Z	その他のもの
	D	・時目安時刻表示体と分目安時刻表示体とを有するもの〔精粗設定機構 23/04〕	27/02		・巻上げ手段の利用によるもの
				A	設定用輪列の配置または構造

27/04	K	・小鉄車または伝え車を巻真より裏蓋側に配置したもの	33/12	・極長時間作動用
	B	表示手段の帰零、停止装置をもつもの	33/14	・ゼンマイまたは香箱が簡単に取外し得るキャリバ - (ゼンマイ G04B1/14; 香箱, 軸 G04B1/16)
	C	・帰零装置をもつもの	33/16	・ゼンマイを破断した時破壊から時計仕掛けを保護する装置をもつもの
	Z	その他のもの	35/00	輪列, 例. 軸のガタ, 歯車の噛み合い深さ, を調節するもの
	..	クラッチ車をもつもの		
27/06	A	設定用輪列の配置または構造	A	秒針車, 四番車に関するもの
	K	・小鉄車または伝え車を巻真より裏蓋側に配置したもの	Z	その他のもの
	B	表示手段の帰零、停止装置をもつもの	外部からの損傷に対する時計仕掛けの保護	
	C	・帰零装置をもつもの	37/00	ケ - ス
	Z	その他のもの	A	置時計ケ - ス
27/06	..	ロッキングバ - をもつもの	B	掛時計ケ - ス
27/08	・ケ - ス部材の使用によるもの		K	置掛兼用時計ケ - ス
枠組み, 支持, または時計仕掛け部材の相互配置, “キャリバ - ” と称呼されるもの			C	ム - プメントケ - ス
29/00	枠組み		P	ケ - ス材料または製造プロセス [37 / 22 が優先]
29/02	・地板; 受板; テンプ受け		Z	その他のもの
	A	テンプ受け	37/02	・真空のケ - ス; 気体または液体を満たしたケ - ス; 湿気もしくはほこりを吸収しまたは固まらせる材料を封入したケ - ス
	B	地板, 受板の材料または製造プロセス	37/04	・ケ - ス内への時計仕掛けの組込み; 緩衝組込み
	Z	その他のもの	A	置時計におけるもの
29/04	・連結または支持部材		B	掛時計におけるもの
	A	ねじを用いたもの	Z	その他のもの
	B	スナック係合, 弾性係合を用いたもの	37/05	.. 懐中または腕時計の固定組込み [3]
	Z	その他のもの	A	腕時計のためのもの
31/00	軸受け; 点懸垂または対向点懸垂; ピボット軸受け; 軸受け用単部材 (軸受け一般 F16C)		B	・ワンピ - ス胴型ケ - スにおけるもの
	A	中心車の軸受け, 例. 秒針車	C	・内胴に外胴を押える型のケ - スにおけるもの
	B	軸挿入時の軸の倒れ防止; 軸の挿入を容易にするもの	D	・ム - プメントまたはム - プメント付中枠を直接胴に固定するもの
	C	ピンにより歯車, レバ - 等を軸装するもの	E	・ム - プメント付中枠を胴段部と裏蓋で挟着するもの
	D	穴石によるもの	F	・ム - プメントを, 中枠, 補助リングを用いて胴段部と裏蓋で挟着するもの
	E	・穴石と受石を有するもの [耐震軸受け 31/04]	G	・ム - プメントを, 直接またはパッキン, 押えバネを介して胴段部と裏蓋で挟着するもの
	Z	その他のもの	H	・緩衝組込み構造に特徴あるもの
31/004	・使用される材料によって特徴づけられたもの [3]		J	・ム - プメントの固定組込み構造が電池との関連を有するもの [M 優先]
31/008	.. 宝石軸受 (G04B31/04 が優先) [3]		K	・全電子腕時計, 例. 液晶腕時計, におけるもの
31/012	.. 金属軸受け [3]		L	.. ム - プメントをケ - スと一体化したもの
31/016	.. プラスチック軸受け [3]		M	.. ム - プメントの固定組込み構造が電池との関連を有するもの
31/02	・耐震軸受け		Z	その他のもの
31/04	.. 穴石と受石を有するもの [3]		37/06	・ケ - スを貫通して巻真の通路を設けたもの; 分割巻真
31/06	・製造または組立てプロセス [3]		A	分割巻真
31/08	・潤滑 [3]		B	巻真パイプを用いたもの
	A	固体潤滑	Z	その他のもの
	Z	その他のもの	37/08	・穴部, 接目, 通路, すきまの密封
33/00	キャリバ -		A	防水手段に特徴を有するもの
33/02	・円形キャリバ -		B	電池蓋の防水
33/04	・非円形キャリバ -		J	・ねじによるもの
33/06	・極めて薄い形状のもの		K	・バヨネットによるもの
33/08	・輪列が異なる面内に組み込まれるもの, 例. 相互に平行または傾斜したもの (G04B33/10 が優先)		H	アラ - ム防音部の放水
33/10	・文字板中央に秒針をもつもの			
	A	輪列が異なる面内に組み込まれるもの		
	B	香箱車の配置を含むもの		
	Z	その他のもの		

37/10	C	携帯用防水ケ - ス	37/16	A	置時計用
	L	・くい付、圧入によるもの〔非円形ケ - ス P〕		M	・指示面の向きが調節可能なもの
	M	・ねじによるもの〔非円形ケ - ス E〕		B	掛時計用
	N	・バネ部材によるもの〔非円形ケ - ス F〕		C	・指示面の向きが調節可能なもの
	D	・非円形防水ケ - ス、例、角型		D	・1本の掛釘に係止穴に係合するもの
	P	・くい付、圧入によるもの		E	置掛兼用時計用
	E	・ねじによるもの		F	携帯時計を置時計として用いるためのもの
	F	・バネ部材によるもの		G	・腕時計を置時計として用いるためのもの
	G	・内胴とガラスフランジとパツキンとを外胴で押えるもの		H	携帯時計用〔腕時計用 37/16〕
	S	置、掛時計防水ケ - ス		J	・ひも、鎖によるもの
	Z	その他のもの		Z	その他のもの
	37/10	・巻真のもの		37/16	・ケ - スの腕輪への装着 [3]
	A	リユ - ズの防水		A	腕輪へ回転可能に装着したもの
	K	・巻真パイプの外側にパツキンを配したもの		B	腕輪部へも時計部品を配したもの
	L	・巻真パイプの内側にパツキンを配したもの		C	C型腕輪または類似のものへの装着
	B	・ロツクリユ - ズ		J	バンド部のみで腕輪体として完成しているもの
	C	ボタンの防水		K	・バンド挿入孔をケ - スに設けたものまたはサツク式のもの
	P	・ボタン貫通穴の内側にパツキンを配したもの		P	バンドが二体のもの、またはバンド部のみでは腕輪体として完成していないもの
	Q	・ボタン軸にパツキン収納溝を設けたもの		Q	・バネ棒または類似のものをういたもの
	R	・ボタン貫通用パイプを用いたもの		Z	その他のもの
37/11	S	・パイプの内側にパツキンを配したもの	37/18	37/18	・懐中または腕時計のためのもの（G04 B37/02-G04B37/16 が優先）[3]
	T	・ボタン軸にパツキン収納溝を設けたもの		Y	腕時計ケ - ス
	D	・キ - ボ - ドの防水		A	・材料に特徴を有するケ - ス
	E	・キ - 下面に1枚の膜状パツキンを配したもの		B	・複合材料時計ケ - ス
	F	・パツキンにキ - を一体的に設けたもの		J	・内胴と外胴よりなるもの
	Z	その他のもの		K	・超硬材料を一方に用いたもの
	37/11	・懐中または腕時計の裏蓋についてのもの [3]		L	・プラスチックを一方に用いたもの
	A	くい付、圧入によるもの		C	・シエルケ - ス
	G	・外くい付式		D	・胴
	H	・内くい付式		E	・ワンピ - ス胴
	B	・くい付ダボ式		F	・裏蓋
	K	・外くい付ダボ式		P	・太陽電池付ケ - ス
	L	・内くい付ダボ式		Z	その他のもの
	M	・パツキンを上下方向に圧縮するもの		37/20	・ちょうつがい式カバ - またはちょうつがい式裏蓋を有するもの [3]
	C	ネジ式		A	腕時計におけるもの
	P	・ネジリング、止めネジによるもの		Z	その他のもの
	D	バヨネット式	37/22	37/22	・懐中または腕時計ケ - ス材料または製造プロセス [3]
	E	裏蓋パツキン圧入式		A	ケ - ス材料に関するもの
	Z	その他のもの		V	・焼結材料
37/12	37/12	・特殊目的用ケ - ス、例、指輪つき時計、ボタンつき時計（時計防護物または保護物 A45C11/10、A45C11/12；化粧粉入れつき時計 A45D33/30）		W	・非金属材料
	A	指輪つき時計；ボタンつき時計；香水入れつき時計		B	製造プロセスに関するもの
	Z	その他のもの		C	・機械加工手段によるもの
	37/14	・ケ - スの一部としての範囲内での時計用懸垂装置、支持体またはスタンド（腕時計バンドまたは腕時計バンド用取付手段 A44C5/00）		D	・切削加工、研削加工、研磨加工によるもの
				E	・プレス等塑性加工によるもの
				F	・電鍍によるもの
				G	・プラスチック成形によるもの
				H	・粉末冶金によるもの〔材料は V〕
				J	・表面処理
				K	・結晶模様を現出させるもの
				L	・母材が非金属であるもの

39/00	M	・・母材、表面層が Au,Ag,Pt またはそれらの合金であるもの	C	・文字板が磁気遮蔽材よりなるものまたは磁気遮蔽材を一体的に固着されているもの
	N	・・母材、表面層が Ti,Ta,W またはそれらの合金であるもの	D	静電遮蔽
	P	・・母材、表面層が Al または Al 合金であるもの	E	ガラスの保護
	Q	・・気相メッキによるもの、例．スパッタリング	F	裏蓋の保護
	R	・・溶射によるもの	G	時計体全体を保護部材で覆ったもの
	S	・・塗装によるもの	Z	その他のもの
	Z	その他のもの	特別な特徴をもつ時計	
	携帯時計のガラス；ガラスの締付けまたは密封；置掛時計のガラス		45/00	指示手段またはケ - スが特殊な効果、例．美的効果、を発揮する時計（文字板の装飾形状 G04B19/10）
	A	時計のガラス	A	指示手段に関するもの
	C	・防曇、紫外線吸収、反射防止処理ガラス	G	・光学的手段、色変化を用いたもの
39/02	D	・・防曇ガラス	H	・・偏光板を用いたもの
	E	・レンズ効果を有するガラス	J	・磁石を用いたもの
	F	・太陽電池付ガラス	K	・噴水を用いたもの
	K	・時計ガラス材料または製造プロセス	L	・電池交換日の指示
	L	・・表面処理〔C 優先〕	B	・動作表示、例．擬似振子
	M	・・・光の干渉皮膜；回析格子	M	・・擬似振子；装飾振子
	N	・・・硬質皮膜	N	・・・重力振子型
	B	置掛時計のガラスの締付け	Q	・・・振子；振りざお；振子に連係する装飾体
	Z	その他のもの	R	・・・二連振子；複数振子
	・クリスタルまたはガラスの密封 [3]		S	・・・総体振子
	J	くい付け、圧入によるもの	T	・・造形物の一部または全部が動くもの
	K	テンションリングによるもの	U	・・・造形物が立体的なもの
	L	カシメ、溶着、一体成形によるもの	C	ケ - スに関するもの
	M	接着剤によるもの	V	・ケ - ス表面の装飾模様
	N	・紫外線硬化型接着剤；両面接着テープによるもの	W	・木、石などの天然素材の模様を生かしたもの
	A	ガラスパッキン圧入式によるもの	X	・ケ - スが造形物を形取るもの
	P	・I 型パッキンによるもの	D	・ケ - ス面への装飾部材の取付
	Q	・・パッキン溝収納により上方から見えにくくしたもの	E	・・宝石、飾りピンまたは類似物の取付
	R	・L 型パッキンによるもの	F	・・飾り板の取付
	B	ガラス縁によるもの	Z	その他のもの
	S	・ガラス縁の装着により径方向に締付けけるもの	45/02	・時計仕掛けの一部または全部が見える時計
	C	ガラス付ガラス縁の胴への固定によるもの	45/04	・駆動部の見えない時計、例．回転ガラス円板に取付けられた指針をもつもの
	D	・くい付、圧入によるもの	47/00	時計の作動または等時性を妨げることのない他の部品と結合された時計（G04B37/12 が優先；時刻表示装置をもつ筆記具または製図具 B43K29/087；自動車用鏡と結合したもの B60R1/12；カメラ、映写機または写真焼付け用装置と結合したもの G03B29/00）
	E	・カシメ、溶着、接着剤によるもの	A	電気製品との結合
	F	・ガラス縁パッキン圧入式によるもの	B	・テレビ、ラジオ、無線受信機
	G	・・ガラスのガラス縁への固定にもパッキン圧入式を用いたもの	C	・照明器具、例．電気スタンド
	H	ガラスフランジを外胴と胴との間または胴段部と中枠との間に挟持するもの	D	・電話機
	Z	その他のもの	E	文具との結合
	41/00 運送中に使用するための振子、チャイムまたは類似のものを固定または保持する装置		F	・筆記具；メモ
	A	振子のためのもの	G	・スケジュー - ル
43/00	Z	その他のもの	Z	その他のもの
	43/00 外部の影響、例．磁界、に対する遮蔽または他の手段による時計仕掛けの保護		47/02	・鏡、絵、家具その他の家財道具の内部への装着
	A	磁気遮蔽	A	絵、パネル
	B	・裏蓋、胴が磁気遮蔽材によりなるものまたは、磁気遮蔽材を一体的に固着されているもの	B	鏡
			C	・腕時計
			D	大型家具、例．タンス、ベッド
			Z	その他のもの

47/04	・装身具または娯楽具に取り付けられたもの
A	装身具
B	・ライター
C	・バツクル，ベルト
D	・眼鏡；手袋
Z	その他のもの
47/06	・測定器具に取り付けられたもの，例．歩度計，気圧計，温度計，ら針盤
A	温度計
B	・液体封入ガラス温度計，バイメタル温度計，圧力式温度計
C	・液晶温度計
D	ら針盤
E	水圧計，水深計；気圧計，高度計
F	歩度計；脈拍計；血圧計
G	火災検知器；煙検知器；ガスもれ検知器；地震検知器
Z	その他のもの
49/00	太陽，月または星の位置を利用する時計
49/02	・日時計
49/04	・文字板の目盛または形状
99/00	このサブクラスの他のグル - プに分類されない主題事項 [8]

